

八戸市職員有志 光星高側に寄付

第104回全国高校野球選手権大会（6～22日・阪神甲子園）に青森県代表として出場する八学光星高の健闘を願い、八戸市職員有志が4日、同校甲子園出場協賛会に71万6215円を寄付した。

寄付金は市や八戸地域広域市町村圏事務組合、八戸圏域水道企業団などの職員から集めた。

市庁で行われた贈呈式では、佐々木郁夫副市長が「先を見ず、一戦必勝で頑張つて。市民に元気、勇気を与えてくれれば」と野呂克久

協賛会長と中村良寛校長に
目録を手渡した。

取材に対し、中村校長は
「選手たちへの温かい気持



佐々木郁夫副市長（中
央）から目録を受け取
る野呂克久協賛会長
（左）。右は中村良寛
校長。4日、八戸市庁

ちに感謝したい」、野呂協
賛会長は「選手が皆さんの
期待に応えられるよう、精
いっぱい応援したい」と述
べた。

（澤田淳一）